

# 受験算数の基礎

Die Grundlagen  
der Arithmetik  
für die Aufnahmeprüfung

試行力問題～子どもから大人まで～

ひょう なら すう せき  
表に並ぶ数の積・1

みぎ す 右の図では、たての4マス、横の4マス、ななめの4マスに並んだ数をかけ算し

こた た 答えがいずれも4になっています。このように、たて・横・ななめの4マスに並

んだ数をかけ算した答えが等しくなるように、マス目に数を並べます。

2	2	1	1
1	1	2	2
2	2	1	1
1	1	2	2

下の(1)(2)(3)のように数を入れた場合に、かけ算の答えがどれも6になるように残りのマスに数

をいれるほうほう 入れる方法は、それぞれ何通りありますか。

(1)

6			

(2)

3			
			2

(3)

3			




表に並ぶ数の積・1 (1) 4通り (2) 4通り (3) 12通り

(1)  $6 = 6 \times 1 \times 1 \times 1$  なので、図①の部分がきまります。残りを考えて、図②の4通りです。

図①

6	1	1	1
1	1		
1		1	
1			1

図②

6	1	1	1
1	1	6	1
1	1	1	6
1	6	1	1

6	1	1	1
1	1	1	6
1	6	1	1
1	1	6	1

6	1	1	1
1	1	2	3
1	3	1	2
1	2	3	1

6	1	1	1
1	1	3	2
1	2	1	3
1	3	2	1

(2)  $6 = 3 \times 2 \times 1 \times 1$  なので、図③の部分がきまります。残りを考えて、図④の4通りです。

図③

3			
	1		
		1	
			2

図④

3	2	1	1
1	1	6	1
2	1	1	3
1	3	1	2

3	2	1	1
1	1	2	3
2	3	1	1
1	1	3	2

3	1	2	1
2	1	1	3
1	6	1	1
1	1	3	2

3	1	2	1
2	1	3	1
1	2	1	3
1	3	1	2

(3) 図⑤、図⑥のようにななめに並べた場合も、(2)と同じく4通りなので、 $4 \times 3 = 12$  (通り) です。

図⑤

3			
	1		
		2	
			1

図⑥

3			
	2		
		1	
			1